

広報あまがさ

スポーツ愛ランド

2018

No.499 平成30年

3



2月25日(日)、天城町防災センターで「徳之島-鹿児島線全便J-AIR化記念」折り紙ビコーキ教室(JAL奄美営業所主催・徳之島空港利用促進協議会後援)が開催され、町内外から107名が参加しました。JALグループ職員指導のもと2種類のビコーキを折り、誰が一番遠くまで飛ばせるかを競いました。

平成30年度施政方針

平成30年第1回天城町議会定例会が3月6日に開会し、大久幸助町長が平成30年度の町政運営について施政方針演説を行いました。その全文を掲載します。

はじめに

本日、平成30年第1回天城町議会定例会が開催されるにあたり、町政運営の基本となる平成30年度予算案をはじめ、町政運営の基本方針と施策の概要を申し上げ、議員各位及び町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私は平成18年に町長就任以来、町民の皆様からの負託に応えるべく、諸課題の解決に向けて、町民の視点に立った町民主役の町政運営に心がけ、取り組んでまいりました。

今後も初心を忘れることなく町民の負託に応えるため、「緑豊かで活力ある住みよいまちづくり」を基本理念に、職務の重責を十分認識しつつ、町民の皆様の期待に応えられるよう、全力を傾けて町政運営の推進に努めてまいります。

さて、国内経済は、アベノミクスの推進による雇用・所得環境の

改善などを受け民需が改善し、経済の好循環が実現しつつあります。

政府は、持続的な経済成長の実現に向け、「生産性革命」と「人づくり革命」を車の両輪として、少子高齢化という最大の壁に立ち向かうため、一億総活躍社会の着実な実現と経済の好循環の強化を図ることとしており、本町としてもこれらの取組が地方経済への好影響をもたらす追い風となるよう、大きな期待をしているところであります。

また、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放映が始まり、県全域がその効果に大きな期待を寄せている所でございます。更には、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録の実現、そして平成32年に開催予定の第75回国民体育大会等をひかえ、地域活性化の機運が高まりつつあります。

このような社会・経済情勢を踏まえ、町政運営に当たりましては、「産

業の振興」「世界自然遺産対策」「安心に暮らせるまちづくり」「社会福祉の充実」「教育の振興」「移住・定住の促進」「行財政改革の推進」の7つの重点施策により、本町の将来を見据えながら、スピード感をもって取り組んでまいります。

厳しい財政状況であるとの認識の下、国や県の動向に注視し、財源の確保及び経費の削減に努め、持続可能な行財政運営の構築と健全な財政基盤の確立に向けて取り組んでまいります。

以下、平成30年度の予算編成を行いましたので、その主要施策をご説明申し上げます。

① 地域の資源を活かした活力ある産業の振興

本町の農業につきましては、担い手の減少と高齢化の進行や、受託作業体系の構築などの課題はあるものの、耕地の利用率は高く、サトウキビやバレイシヨをはじめ

とする畑作物の栽培や肉用牛経営が盛んにおこなわれています。

少子高齢化が進む中、農家の担い手対策として、農業センターでの研修制度で新規就農者を確保し、人・農地プランによる地域担い手の明確化と中間管理事業による農地の流動化を促進してまいります。

生産振興につきましては、引き続き農家所得の向上と足腰の強い農業経営の確立に向け、サトウキビ・肉用牛・バレイシヨの主要三品目をはじめ、各種品目において国の補助事業等も活用しながら安定した生産が図られるよう、施策を展開してまいります。

平成29年産のサトウキビの生産量は、本町においては7万4千トン、徳之島三町では約19万トンを見込んでおります。昨年10月末の台風22号の潮風被害を受け、買入糖度が昨年より2度低く、農家手取額が2千724円安い状況にあります。今後の糖度上昇を期待しているところでございます。

平成30年度においても、引き続き、土づくりや病害虫対策、優良種苗対策、早期植え付け・早期肥培管理を推進し、収穫面積の確保と単収向上を図りながら、地域を

支える重要な作物であるサトウキビの安定的な生産体制の構築に取り組んでまいります。

肉用牛につきましては、子牛価格が平均70万円を越える高値で推移し、好調な畜産経営がなされております。自家保留導入奨励事業により飼養頭数も増加傾向にあり、計画的な頭数確保もなされてきています。

平成30年度においては、分曉事故の軽減を図るため、監視カメラの導入助成を行い出荷頭数の増加を図ってまいります。また、畜産クラスター事業による生産基盤の整備や自給粗飼料の確保など、低コスト化による収益性の向上に取り組んでまいります。

バレイシヨにつきましては、栽培面積で約350ヘクタールの作付けがなされ、生産量も5千トン以上を見込んでおります。引き続き、機械導入による省力化や単収向上対策を推進し、安定生産に努めて「かごしまブランド産地」として信頼される産地づくりを確立してまいります。その他、実エンドウ、カボチャなどの野菜類をはじめ、マンゴー、パッションフルーツ、トルコギキョウ、お茶などに

においても、栽培面積の拡大と単収向上に取り組んでまいります。

畑かんの有効利用を促進し、作物の増収と潮風被害の軽減を図るとともに、収益性の高い品目の導入を検討してまいります。また、農業生産の基本となる土づくりにつきましては、堆肥や土壌分析による改良資材の投入を推進してまいります。

地産地消につきましては、農業塾を活かした野菜や花づくりの実践と苗の供給で活発な家庭菜園の普及を図り、自給野菜の確保と学校給食での利用を推進してまいります。また、加工センターを活用した農産加工品の製造や、新商品開発などの支援を行ってまいります。直売所の整備につきましては、早期実現に向けて関係団体と協議してまいります。

鳥獣被害対策につきましては、猟友会による捕獲と被害防止対策の両面から農作物被害の軽減に努めてまいります。また、獣肉処理施設の運営を支援し、精肉としての島内外の流通販売の確立と、ジビエ料理の普及に取り組んでまいります。

林業につきましては、松くい虫被害樹の伐倒駆除、枯損木の伐倒を重点的に実施するとともに、施設の景観を成すリュウキウ松の保存のため、樹幹注入を実施いたします。

今後も島内産材の利用促進を図るとともに、椎茸やきくらげなどの特用林産物の生産にも力を入れてまいります。

農地基盤整備につきましては、平成29年度現在で、整備率は84.5パーセントとなります。引き続き、西阿木名地区において、畑かん工事と併せて26.8ヘクタールの区画整備を実施するため、平成30年度までに圃場設計や換地計画の作成を終え、平成31年度からの着工を見込んでいます。

畑地帯総合整備事業の清算事務未処理地区につきましては、継続して事務処理を行ってまいります。また、県営畑地帯総合整備事業により畑かん工事を9地区実施するとともに、一部地域で土層改良事業を実施してまいります。また、平成30年度に77ヘクタールの圃場にスプリンクラーの導入を予定しております。また、申し込みを行っ

ていない受益農家におかれましては、早めの申し込みをお願いいたします。

なお、徳之島ダム受益地の散水可能予定面積は平成29年度現在で、251.96ヘクタール、進捗率は19.8パーセントとなっております。スプリンクラー整備地区では、水利用による既存作物の反収向上や新規高収益作物の導入が図られています。引き続き、畑かん営農ビジョンを基に受益農家と関係機関、団体が一体となり本町の農業振興に取り組んでまいります。

多面的支払交付金事業につきましては、平成29年6月に、14組織のうち13組織が広域化となり、広域組織を含め2組織で、農地、農道、水路、沈砂池等の維持管理活動を実施しております。本年度も継続して活動を実施してまいります。

地籍調査事業につきましては、平成29年度時点で28.3パーセントの進捗率となっております。平成30年度におかれましては、浅間・天城・瀬滝地区の各一部42ヘクタール及び、平成29年度継続地区として浅間地区の一部、31ヘクタールを引き続き調査してまいります。

商工業につきましては、商店街の活性化を促すため、引き続き「わっさやが広場」を活用した様々な取り組みを支援してまいります。

6月に大島地区中小企業大学講座が17年ぶりに天城町で開催されます。地域経済の振興や徳之島・天城町のPRをすることで、事業者の育成に努めてまいります。

また、地元消費拡大対策といたしましては、引き続きプレミアム商品券補助事業費300万円を継続し、消費購買の町外流出防止や地元消費の拡大を図ってまいります。

水産業につきましては、「とくのしま漁協」や「ゆいの里あまぎ漁業集落」との連携を強化し、漁場生産力の向上と創意工夫を活かした魚食普及活動及び漁業者の所得向上や担い手育成を支援してまいります。そのため離島漁業再生支援交付金事業や、町単独補助事業の水産業活性化推進事業を活用して、漁具及び漁業資材の導入、水産加工設備等の設置に対して補助を行い、水産業の活性化を図ってまいります。

また、地域おこし協力隊を受け入れ、水産加工品の開発支援や水産物の流通対策に取り組んでまい

ります。

「うるおいと活気に満ちた漁港・漁村づくり」のため、松原漁港水産物供給基盤機能保全計画に基づき、施設の機能強化と維持に努めてまいります。併せて、広域漁場整備事業による魚礁設置を早期実現するよう、国及び県に要請してまいります。

観光業につきましては、世界自然遺産登録を見据えた人と自然が共生する癒しの観光地づくりのため、民間活力を活かした宿泊事業の推進や、多種多様化する観光ニーズに対応したルート形成と奄美群島周遊型観光に取組むなど、観光PRや情報発信を強化してまいります。

クルーズ船の定期的な寄港と外国籍クルーズ船の誘致活動にも、積極的に取り組んでまいります。また、平土野地区を中心とした景観整備を進め、クルーズ船誘致による需要を平土野地区から町内各地へ誘導する仕組みづくりに取り組めます。

また、観光地整備事業につきましては、大和城周辺の自然環境を活かした整備を、長期計画で実施してまいります。

トリアスロンIN徳之島大会につきましては、夢と感動を与える「スポーツ愛ランド徳之島」を島外に広く発信して天城町の地域活性化へ繋げてまいります。

スポーツ合宿誘致対策につきましては、総合運動公園等の環境整備により需要が年々拡大しております。今後も、新規種目の開拓や年間を通じた合宿により、交流人口の拡大を図り、入り込み客6万人達成に向けて関係機関・団体と連携して取り組んでまいります。

空港利用促進につきましては、7年半ぶりに徳之島・鹿児島線がジェット化され、航空路の利便性が向上してきております。また、7月1日より奄美群島アイランドホッピングルートとして、徳之島・那覇路線が新たに開設されます。今後は交流人口の増加、観光振興及び経済発展の拡大に繋がってまいります。

平成32年度に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」に向けて、国体準備室を新たに設け、関係機関と連携を図りながら、大会コースをはじめ景観整備など、受け入

れ態勢を更に整えてまいります。

また、鹿児島県実行委員会や鹿児島県トリアスロン協会と連携し、地元審判員の養成と強化のために講習会も引き続き実施してまいります。

2 世界自然遺産登録に向けた取り組み

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録につきましては、昨年10月にIUCN（国際自然保護連合）の専門家による現地視察が実施され、本年夏ごろにバーレーンで予定されている世界遺産委員会において登録の可否が決定される予定となっております。

登録が実現された際には、世界自然遺産登録記念イベントを関係機関とともに開催いたします。また、「世界自然遺産奄美トレイル」のルート選定を進め、エコツアーガイドや通訳ガイドの育成に取り組み、登録後の受け入れ体制強化を図ってまいります。

アマミノクロウサギなどの希少動物を捕食するノネコ・ノラネコ対策につきましては、継続して環境省徳之島事務所をはじめ、徳之

島町、伊仙町とも連携し、ノネコの捕獲から新しい飼い主への譲渡までを一連のサイクルとして実施してまいります。

更に、アマミノクロウサギ観察小屋を利用した新たな取り組みとして、町ケーブルテレビを活用して、夜間に観察小屋で撮影された映像をライブ放送するための準備を進めてまいります。町民の皆様や観光客にアマミノクロウサギを気軽にご覧いただくことで、希少動物の保護に対する機運の醸成を図ってまいります。

今後、世界自然遺産登録を契機とした地域振興を図りつつ、世界に誇る豊かな自然を後世へと継承するため、希少野生動物植物の保護や環境保全に努めてまいります。

3 安心・安全なまちづくりに向けた生活環境の整備

地域防災につきましては、若手及び女性消防団員の活動支援や団員を対象とした教育訓練等を実施し、さらなる組織力の強化に努めてまいります。

また、防災力の向上につきましては、自主防災組織や町民を対象

にした防災講話や、研修等を実施し、防災組織の強化及び、防災・減災に向けた意識向上に努めてまいります。

交通安全につきましては、徳之島警察署など関係機関と連携を図り、町民向けに交通安全法令講習会等を計画し、交通に関するルールやマナーの意識向上、並びに啓発活動の強化をしてまいります。

生活環境の整備につきましては、防災拠点施設を中心とした路線計画に基づき、喜治原線の改良工事を継続して進めてまいります。

橋梁補修事業につきましては、橋梁長寿命化計画に沿って実施し、また、町単独事業として、宇和良治線、キジ原2号線の舗装補修工事を行ってまいります。並びに、県管理道路における維持補修事業、路傍樹育成保全事業も継続して実施してまいります。

公営住宅建設事業につきましては、平土野原地区に1棟6戸を新築し、更に、木造住宅1棟2戸を町単独事業として建築してまいります。

公園整備事業につきましては、総合運動公園の老朽化した遊具施設を中心に改修を行ってまいります。

平土野港、徳之島空港の整備につきましては、国、県及び地元選出議員への要請活動を継続的に行ってまいります。

簡易水道事業につきましては、安全・安心な水の安定供給を図るため、引き続き水質改善対策や施設の改善・改修対策などを進めてまいります。

中部簡易水道事業につきましては、中部地区第1水源並びに三京地区において、導水管及び配水管の布設替えを実施してまいります。与名間簡易水道事業につきましては、水源施設や浄水場内の配管整備、並びに取水ポンプの設置工事等を行ってまいります。

公衆衛生につきましては、引き続きごみ収集カレンダーを作成し、ゴミの分別及び出し方の徹底に取り組んでまいります。このほか、高齢者のごみ出しの負担軽減を図るため、ゴミ出し用手押し車購入費助成事業と家庭用生ごみ処理機購入費助成事業において補助金及

び補助制度の見直しを行い、事業の活用を推進してまいります。

また、沖縄県の企業の協力の下、小型焼却炉「チリメーサー」1台を実験機として1年間借り受け、海岸漂着物や不法投棄などの一般廃棄物を焼却処理し、データの記録・分析を行いながら、ゴミ問題の解決に向けて実証実験を実施してまいります。

不法投棄防止対策といたしまして、警告看板等の設置や定期的なパトロールを実施し、不法投棄のない環境づくりに取り組んでまいります。

海岸漂着物地域対策推進事業に関しましては、海岸や漁港に漂着するごみの清掃を継続して実施するとともに、海岸ごみの発生抑制対策として、小中高生と保護者等による海岸清掃を継続して実施し、町のごみ対策をあらゆる世代で共有して実施できるよう、推進してまいります。

また、天城・平土野共同墓地にある無縁墓地において、納骨堂のスペースが不足しているため改築してまいります。

生活排水につきましては、河川及び海域への生活汚濁水の流入による水質汚濁を防止するため、引き続き、浄化槽設置整備事業を活用し、新築以外の設置に対しては1基あたり10万円を町単独補助として上乘せし、合併処理浄化槽の普及による、水質保全を図ってまいります。

消費者行政につきましては、依然として高齢者や若年者が消費者トラブルの被害者となっております。このことから、専門相談員を継続的に確保し、地域や関係者の皆様との連携を深めながら、消費者トラブルの防止に努めてまいります。また、広報等による啓発活動を実施し、町民の皆様が安心して安全に暮らせる地域社会づくりを目指して取り組んでまいります。

4 社会福祉の充実したまちづくり

昨年に引き続き、「あまぎユイの里医療センター」と「保健センター」両施設の連携を図りながら、町民の健康保持増進に努めてまいります。

徳之島は近年、生活習慣病の重

症化による早世が問題となっております。乳幼児から高齢者まであらゆる世代の健康づくりを推進するため、乳幼児健診、特定検診、長寿検診、がん検診などの各種検診の受診率向上に努め、早期の育児支援や保健指導、疾病の早期発見・早期治療につなげ、健康の保持増進と医療費の適正化を図ってまいります。

平成30年度より、国民健康保険事業は鹿児島県が責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等、制度の安定化を図られることとなります。本町におきましても、鹿児島県との連携を図りながら新制度への円滑な移行を行い、誰もが安心して医療が受けられる国民健康保険事業の安定的な運営に努めてまいります。

また、高騰し続けている医療費の抑制を図るため、きめ細かい保健事業を実施するとともにレセプト点検等の医療費適正化対策を推進し、医療費の適正化に努めてまいります。

児童福祉につきましては、「児童手当・児童扶養手当・ひとり親医療費助成・乳幼児医療費助成制度」等の施策について適切に取り組ん

でまいります。

少子化対策並びに子育て支援の取り組みといたしましては、平成25年度より実施している、全保育児童を対象とした児童養育助成事業による保育料の実質無料化や、昨年度から支給額の拡充を行った出産祝い金支給事業、同じく昨年度から新たに取り組んでいる、中学三年生までを対象とした義務教育修学児医療費助成事業など、子育て世代への経済的支援を継続して取り組んでまいります。

また、保育所につきましては、空調設備や遊具等の整備を進めるとともに、保育士等の研修の実施により質の高い保育環境を実現し、安心してお子さんを預けていただけるよう努めてまいります。

障がい福祉につきましては、地域生活支援事業を活用した日常生活用具の給付や移動支援を行い、障がいを抱えた方やその家族が安心して暮らせるように支援してまいります。

また、介護給付や訓練等給付の利用により、家族の身体的、精神的な負担軽減を図るとともに、障がいを抱えた方の自立した生活を

ります。

高齢者福祉につきましては、敬老祝い金支給事業をはじめ、緊急時の通報装置の貸与・設置、敬老バス無料乗車券交付など、高齢者に寄り添った事業を展開するほか、老人クラブへの助成も引き続き行い、各地域の自主的な活動を推進するなど、地域づくりの大切な担い手として活動していただけるよう支援してまいります。

自殺予防につきましては、地域自殺対策強化事業補助金を活用した「こころの電話相談」や、臨床心理士による個別相談会並びにこころの健康に関する講演会の実施に努めてまいります。また、自殺対策計画策定に向けた準備を進めてまいります。

介護保険事業につきましては、今年度より始まる「高齢者福祉計画」及び第7期介護保険事業計画」を基に、介護給付適正化事業に主体的に取り組む、自立支援・介護予防・重度化防止に努めてまいります。また、介護保険料の見直しにご理解をいただきながら、介護保険制度の安定と持続可能な運営を推進してまいります。

地域支援事業につきましては、地域包括支援センターが中心となり、様々な事業を展開してまいります。予防に関してはA・Y・Tを活用した介護予防体操の放映やゆいゆいサロン、自主サロン等の実施により介護予防を推進してまいります。また、グループボランティアや配食サービス、各種民間事業所による見守りや生活支援等の実施により安心安全な環境づくりに努めてまいります。更には、総合相談事業や認知症サポーター養成、認知症カフェの開催などにより、介護を受ける方や介護する方々の支援を進めてまいります。これらの各種事業の実施により、高齢者一人ひとりの生活を支える地域包括ケアシステムの構築と充実を図ってまいります。

5 豊かな心を育む教育の推進と生涯学習の町づくり

天城町教育委員会では、平成29年6月13日に「天城町教育文化の町」を宣言いたしました。

「教育文化の町づくり」の推進に つきましては、教育大綱に基づき、天城町教育振興基本計画により、「ユイの心をもち、世界雄飛と島担うひ

とづくり」を基本目標としてその具体化に取り組んでまいります。

学校教育の充実につきましては、特に以下の視点を掲げ推進してまいります。

学力向上に向けた教員の資質向上につきましては、教育講演会を開催し、また、大島地区研究協力校の支援などを行ってまいります。

充実した教育活動の推進につきましては、土曜授業の実施や、授業づくりの指針となる「天城町授業づくりの目」の活用推進を図ります。

英語教育につきましては、A・L・Tの小中学校への派遣や、「天城町イングリッシュキャンプ」を継続し、児童・生徒の英語力の向上に努めてまいります。

また、思春期における悩み等に対応する心の教育相談員及びスクールソーシャルワーカーの活動を通して、児童・生徒に寄り添った支援を継続してまいります。

特別支援教育の推進につきましては、特別支援学級の環境充実や、新たに天城町内での交流会及び三町合同の交流会を行い、特別な教育的ニーズが必要な児童・生徒が、これ

まで以上に豊かに成長できるよう取り組んでまいります。

天城町の未来を担う子どもたちの教育振興と充実を図るため、高等学校、短期大学、専門学校、大学等への入学希望者を対象に、「町の奨学資金」や、「夢と希望の上原勇一郎奨学資金」を活用して、奨学金を継続して貸与してまいります。

健康で心豊かな教育の充実を図るため、地域おこし協力隊の積極的な活用や体験活動を推進するとともに、世界自然遺産登録に向け、自然保護専門員による出前講座の実施など、環境教育等にも継続して取り組んでまいります。

児童・生徒数の減少に伴う対策として、校区の方々の意見や希望を聞きながら、山海留学制度や特認校制度を活かした地域支援活動を推進してまいります。

学校給食事業の推進につきましては、安心・安全な給食を提供するために、引き続き調理場内の設備の更新や衛生管理に努めてまいります。

学校施設につきましては、平成29年度で兼久小学校校舎が完成し、新校舎での授業においてタブレットや電子黒板などの機器が導入され、教育環境がより一層充実します。今後は、これらの機器を使用して授業への効果的な活用を図ってまいります。

他の学校施設や教職員住宅につきましても、継続して施設の維持管理に取り組んでまいります。

社会教育の充実につきましては、生涯学習推進室・図書館・ユイの館・B&G海洋センターを活用した「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことが出来る生涯学習環境づくりに更に取り組み、地域コミュニティの維持及び活性化に努めてまいります。

社会教育の主な事業として、平成30年度より「天城町教育文化の町推進大会」を開催し、ふるさと天城の地域活性化に努めてまいります。

生涯学習事業につきましては、生涯学習推進室を拠点として、町民のニーズに応えるとともに社会の変化に対応した学習機会の提供と拡充に努め、地域に根ざした活動を迅速か

つ適確に推進してまいります。

教科セミナーにつきましては、夏期休業期間における学習塾夏期スクーリングの受講を支援するため、「自主的学び応援事業」を実施し、生徒の学力向上を図ってまいります。

図書館事業につきましては、図書館システムを活かし、利用状況の分析を行いながら、平成29年度に新しく導入した移動図書館車を有効活用してまいります。

また、各種読書グループを活用して計画的なサービスを行い、家庭・学校・地域及び各事業所等における連携・協働した読書活動の推進に努めてまいります。

ユイの館の主な取組につきましては、文化的資料の収集と整備に努め、広く町民の皆様にご利用していただけるよう取り組んでまいります。

文化事業につきましては、「国宝重要文化財等保存整備事業」を活用して、下原遺跡の発掘調査と町内の水中遺跡分布調査を行ってまいります。

また、「県指定文化財保護事業」にて、戸森の線刻画の保存整備及び

保存施設の改築を実施してまいります。

社会体育事業につきましては、各種大会の充実に努めスポーツを通して健康づくりを推進するとともに、平成30年度は新たに駅伝大会を開催いたします。

B&G海洋センターにつきましては、新たに総合運動公園グラウンドを天然芝生化するため、totoスポーツ振興くじ助成事業の申請を行っております。今後、申請が採択次第、事業を実施してまいります。

新しくリニューアルしたB&G海洋センター多目的艇庫につきましては、スタンドアップパドルボードやバナナボードなどの魅力ある遊具が導入されました。

今後は、施設の新たな機能を活かし、海洋スポーツの充実を図るとともに、「海塾」として、徳之島の文化・伝統等を体験できる総合的なイベントを定期的に実施してまいります。

6 移住・定住の促進に向けた取り組み

町内への移住・定住の促進につきましては、「天城町空き家バンク制

度設置要綱」に基づき、これまで収集した空き家情報を活用して広く情報発信するなど、受け入れ環境の整備に努めてまいります。

また、新たな取組みとして、町内における空き家の利活用を促進し、良好な住環境を確保するため、空き家の改修及び修繕等に対しても支援を行ってまいります。

近年、定住人口の増加と地域活性化を図るため、地域おこし協力隊の活躍が注目されています。本町におきましても現在活動を行っている隊員を支援しながら、新たな協力隊の募集を行うなど、地域おこしの活動を通じて、地域力の維持・強化を図ってまいります。

7 行財政改革の推進

町税をはじめ、使用料・手数料は町政運営の貴重な財源となっておりますので、自主財源の確保に向けては、一層の充実強化を図っていく必要があります。

納税者の利便性確保の方策としましては、口座振替の推進とともに、毎月1回の休日納付窓口を継続して

開設し、平成31年度より実施予定のコンビニ収納に向けて、システム導入等の準備を行ってまいります。

一方、納税に対する理解が得られない一部の滞納者に対しては、法律に基づき預貯金や生命保険・給与等の財産調査を行い、タイヤロック、財産差押えやAYTの停波、水道の給水停止などの滞納処分を継続的に実施してまいります。

今後も徴収率向上のため、課ごとの徴収を徹底するとともに、全庁体制での夜間徴収に、引き続き取り組んでまいります。

町民サービスへの向上の取組といたしましては、各種研修を実施し、職員の資質向上や接遇の実践に取組み、公務効率の向上を図ってまいります。

職員の定数管理につきましては、町民サービスの低下を招くことなく、社会情勢の変化等に柔軟に対応できるように、見直しを行ってまいります。

また、第2次天城町行政改革大綱に基づき、その実行計画としての第2次天城町集中改革プランの取組みを継続して推進し、行財政改革に努めてまいります。

— 第13回クロスカントリー大会inあまぎ —

2月25日(日)、天城クロスカントリーパークで第13回天城町クロスカントリー大会が開催されました。1km・3km・5kmのクラスで競われ、当日は時折小雨も降る中でしたが、参加者の皆さんは周辺の景色や自然を楽しみながら、それぞれのペースでゴールを目指しました。大会運営も支えてくれた中高生たちの澁刺としての動きや子どもたちの大きな声援で、会場は盛り上がりを見せていました。



大会結果は以下のとおり(敬称略)

コース	クラス	順位	氏名	町名	タイム
1 Km	小学生男子	1位	作岡 海藍	伊仙	4:04
		2位	福山 史也	天城	4:12
		3位	森田 聖也	天城	4:15
	小学生女子	1位	向井 智彩	天城	4:30
		2位	泉 知里	天城	4:30
		3位	森 まれん	伊仙	4:39
一般女子	1位	外立 美里	天城	13:13	
	2位	川口 久子	天城	13:30	
3 Km	小学生男子	1位	中江 流星	徳之島	12:13
		2位	政屋 力斗	天城	12:19
		3位	福山 洸希	天城	12:28
	小学生女子	1位	陽田 真央	天城	15:07
		2位	蔵 海詩	天城	15:45
		3位	陽田 百愛	天城	16:30
	中学生男子	1位	松村 尚哉	伊仙	12:13
		2位	牧本 龍晟	伊仙	13:23
		3位	仲 裕真	伊仙	13:55
中学生女子	1位	中原 美海	伊仙	14:07	
	2位	田中 未来	天城	14:47	
	3位	牧園 優奈	伊仙	15:45	
5 Km	フリー	1位	國島 毅	伊仙	17:57
		2位	鶴野 大地	徳之島	20:24
		3位	迫田 喜美助	徳之島	21:14

度も各課・局で様々な事業・取り組みを展開して参ります。そのなかでも特色ある施策の
介します。詳細については各課にお問い合わせください。

<病児保育事業負担金>

保護者が就労している場合等において、子供が病気の際に自宅での保育が困難な場合に一時的な保育を実施。

○当初予算 500千円

<巡回支援専門員訪問指導>

発達支援センターの保育士と町保健師が町内保育所及び幼稚園を訪問し、対象児に応じた支援を検討、助言する。

○当初予算 30千円

<流行性耳下腺炎（おたふく風邪）助成>

流行性耳下腺炎（おたふく風邪）は、合併症として髄膜炎・難聴等の危険性があります。徳之島管内においてもおたふくが流行し、外来・入院患者が多数出ており、予防接種の勧奨のためにも助成を行う。

○当初予算 450千円

<配食サービス事業>

65歳以上の高齢者及び介護認定を受けている方を対象に栄養改善と健康の保持を図り、在宅での生活が出来るように支援すること及び見守り支援を目的に自宅へお弁当を届けるサービスを行っています。

○委託先：天城町食生活改善推進員連絡協議会

○当初予算 4,900千円

<出産祝金>

少子化対策の一環として、出生児を祝福し子供の健やかな成長を願うために、第2子以降の祝金を引き上げ（助成金の増額）、もって本町の児童福祉の向上に資する目的として実施します。（当初予算 7,300千円）

第1子：5万円	第2子：10万円
第3子：20万円	第4子：30万円
第5子：40万円	第6子以降：50万円

農政課（85-5249）

<分娩事故軽減対策事業・新規>

子牛の分娩時の事故を軽減し、肉用牛経営の生産性を高めるため、自己所有のスマートフォン等で牛舎（分娩室）を監視できるカメラを設置する経費に助成します。

予算額 1,037千円

（固定式・回転式各10台、40%以内補助）

※専用アプリに係る通信料が発生します。

<継続事業・抜粋>

○土づくり：堆肥助成事業、土壌改良資材助成事業、農地再活性化支援事業など

○さとうきび：早期植付助成事業、農業機械助成事業、薬剤助成事業など

○肉用牛：自家保留・導入助成事業、草地更新助成事業、敷き料助成事業など

○園芸：簡易ハウス設置事業、管理機（馬鈴薯）導入助成事業など

○農地中間管理事業、農業センター（研修生制度、農業塾）など

建設課（85-5242）

<公園施設長寿命化対策支援事業>

総合運動公園わんぱく公園の遊具を改築します。

○事業費 30,000千円

<町営住宅>

平土野原3LDK RC2F 1棟6戸

木造住宅2DK 1棟2戸

○事業費 166,810千円

<喜治原線改築事業>

天城地内 全長=310m

○事業費 100,000千円

教育委員会総務課（85-5226）

<教育文化の町づくり>

「教育文化の町づくり」の推進につきましては、天城町教育大綱に基づき、天城町教育振興計画により、「ユイの心を持ち、世界雄飛と鳥担うひとづくり」を基本目標として取り組んでまいります。

<学校教育>

学校教育の充実につきましては、教育講演会の開催や、天城町イングリッシュキャンプを継続します。

新たに特別支援教育の推進を図り、町内及び3町の交流会を行います。

また、地域おこし協力隊や自然保護専門員を活用し、地域活性化や世界自然遺産登録に向けた取り組みを推進します。また、町の奨学資金(3名程度)や「夢と希望の上原勇一郎奨学資金」(2,000万以内)を活用して無利子の奨学資金を継続して貸与してまいります。

社会教育課（85-5237）

<天城町教育文化の町推進大会>

家庭・地域・学校及び各事業所等の主体的な実践と緊密な連携が生まれる体制づくりを住民と行政が協働で推進しながら教育振興をとoshita人づくり及び町づくりに努めます。

※第1回天城町教育文化の町推進大会（中部地区大会）平成30年10月28日（日）開催

○当初予算額2,519千円

<天城町健康づくり駅伝大会>

スポーツを通じた健康づくりの推進と地域の連携・活性化を図るため駅伝大会を開催します。※第1回天城町健康づくり駅伝大会 平成31年2月10日（日）開催

○当初予算額 431千円

<天城町B&G海洋センター艇庫モデル事業>

新たにリニューアルした艇庫ソフト事業として、スタンドアップパドルボートやバナナボート等の魅力ある遊具を利用した海洋スポーツの普及。「海塾」プログラムを活用した徳之島の文化・伝統を体験できる総合的なイベントを定期的実施します。

○当初予算額186千円

総務課 (85-5144)

<防犯灯LED化補助>

自治会運営において、防犯灯にかかる電気料金が大きな負担となっているため、既存の白熱球防犯灯についてLED化を推奨、支援を行います。

平成30年度はLED化にかかる費用のうち、1灯1万円、1集落5灯を上限に補助を行います。

○当初予算700千円

企画課 (85-5171)

<空き家対策事業>

町内における空き家の利活用を促進し、地域の活性化と良好な住環境を確保するため、改修・修繕等に対する補助を行います。

○補助要件 100万円以上の工事とし、補助対象工事費の1/2とする(上限100万円×5件)

<町内起業支援対策事業>

本町の定住人口の増加を促進するため、UIターン者で新たに創業する起業家を支援し、町内定住による地域経済の活性化に寄与することを目的とします。

○補助金額 対象経費の2分の1以内とし、50万円を限度(2件)

<世界自然遺産登録に向けた取組>

希少野生動植物の保護や普及啓発、エコツアーガイドや通訳ガイドの育成に取り組んでまいります。また、登録が決定となった際には、登録記念イベントを関係機関とともに開催いたします。

商工水産観光課 (85-5149)

<大和城観光地連携整備事業>

小規模トイレ(RC1棟)、駐車場改良整備工、園地整備工(H29事業着手)

予算額37,600千円

<合宿日本一の“島”推進事業>

合宿誘致活動の強化と受入環境の充実

予算額 3,864千円

<稼ぐ水産業創出事業>

水産に精通した見識の深い専門家を地域おこし協力隊として招き、本町の水産振興の活性化を図る。

予算額 1,716千円

<大島地区中小企業大学講座の天城町開催に係る支援>

17年ぶり本町開催(補助金600千円)

農地整備課 (85-5339)

<基幹水利施設管理事業>

徳之島ダムの継続的な維持管理の為には、小水力発電収入だけでは難しい。それを補う為に国・県・3町の補助による当事業を活用し、安定した運営を行ってまいります。

○当初予算 42,800千円

税務課 (85-2250)

個人町民税・法人町民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税等、町税につきましては、多くの町民の皆様にご理解・ご協力を頂いているところですが、納税に対する理解が得られない一部の滞納者に対しましては、法律に基づき預貯金や生命保険・給与等の財産調査を行いタイヤロックや財産差押えの滞納処分を実施してまいります。

町民生活課 (85-5331)

<浄化槽設置事業>

浄化槽設置事業における国・県の補助に併せ、更なる汚水処理普及率の改善に向けて町単独補助として1基あたり10万円を上乗せして助成します。(予算額4,000千円)

<高齢者のごみ出し負担軽減>

高齢者のごみ出しの軽減を図るため、ゴミ出し用手押し車購入費助成事業と家庭用生ごみ処理機購入費助成事業では補助金及び補助制度を見直し、さらに導入を強化促進します。(予算額：396千円)

保健福祉課 (85-5333)

<児童養育助成事業>

町単独の施策として実施している、保育所・幼稚園の実質無料化につきましては、子育て世帯の経済的負担軽減並びに人口減少に歯止めをかけるためにも、継続して取り組んでまいります。

○当初予算 31,440千円(保育所) 4,240千円(幼稚園)

<義務教育就学児医療費助成事業>

少子化対策の新たな取り組みとして、従来実施してきた乳幼児医療費助成制度と同様に、義務教育就学児(小学校就学児から中学校終了前の子供)の世帯に対し、医療費を助成し子どもの健康の保持増進並びに子育て世帯への支援に資することを目的とします。

○当初予算 3,500千円

<乳幼児健診、特定健診、長寿検診、がん検診事業>

生活習慣病の重症化による早世が問題となっております。各種検診の受診率向上に努め、早期の育児支援や保健指導、疾病の早期発見・早期治療につなげ、健康の保持増進と医療費の適正化を図る。

○当初予算額 21,630千円

<乳幼児全戸訪問事業>

生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、以下の支援を行う。

1. 育児に関する不安や悩みの傾聴、相談
2. 子育て支援に関する情報提供
3. 乳児及びその保護者の心身の様子及び養育環境の把握
4. 支援が必要な家庭に対する提供サービスの検討、関係機関との連絡調整

○当初予算 170千円

— JICA研修員来島！徳之島各地でフィールドワーク —

2月6日(火)、JICA(独立行政法人国際協力機構)の研修員が日本の地域づくりについて学ぶことを目的とした研修のため来島しました。今回の研修は、アジアやアフリカ・南米などの7か国から9名の方が来日し、フィールドワークとして10日間にわたって島内各地でプログラムを実施しました。



町内での活動として、松原集落でのバレイショ収穫体験や集落の方々との交流、西阿木名小中学校・樟南第二高校への学校訪問、三京集落でのエコツアーなどが行われました。研修員の方々は、徳之島のコミュニティ活動や様々な取り組みについて熱心に学んでいました。学校訪問では、子どもたちからも多くの質問がなされるなど、普段は機会の少ない国際交流を楽しんでいました。



平成30年工業統計調査を実施します

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。調査時点は30年6月1日です。調査票へのご回答をお願いいたします。



工業統計キャラクター・コウちゃん

経済産業省・都道府県・市区町村



天城町 絆 コミュニティサイト
<http://www.yui-amagi.com/>



スマホでいつでもどこでも

広報あまぎ



— WBC世界フライ級王者比嘉大吾選手徳之島キャンプ歓迎交流会 —

2月4日に行われたボクシングWBC世界フライ級タイトル戦にて日本タイ記録となる15連続KO勝利を果たした比嘉大吾選手ら白井・具志堅ジムの一行が、2月28日から3月7日まで昨年12月以来2回目となる徳之島合宿を行いました。3月2日(金)には、役場4階ユイの里ホールにて、王座防衛V3・16回連続KO日本記録を祈念して歓迎交流会が行われました。

交流会には比嘉選手をはじめ、野木トレーナー、小田翔夢選手、木村吉光選手、大湾硫斗選手ら5人が参加。比嘉選手はチャンピオンベルトも持参し、快く写真撮影にも応じるなど、参加された方々との交流を楽しんでいました。4月には日本新記録となる16回連続KO勝利をかけた防衛戦が予定されています。徳之島合宿での成果を発揮し、V3を掴み取ってくれることが期待されます。



— 人権擁護委員感謝状および瑞宝双光章伝達式 —

1月22日(月)、町長室にて人権擁護委員感謝状贈呈および委嘱状交付と瑞宝双光章伝達式が行われました。

平成26年から29年までの3年間、人権擁護委員として地域の人権問題にご尽力された順秀子さんに対し、鹿児島県地方務局長より感謝状が贈られ、大久町長より伝達されました。あわせて、後任となる友野みどりさんに対し委嘱状が交付されました。

また、長年にわたり南大島保護区保護司会として活躍された山田さんが秋の叙勲で瑞宝双光章を受賞され、伝達式が執り行われました。山田さんは「保護司として残された期間を一層精進するとともに、後継者育成にも力を入れていきたい」と抱負を述べられていました。



— 県地域の安全を守る！パトロール出発式 —

1月9日（火）、松原駐在所において、天城町北部防犯パトロール隊年始警戒出発式が行われました。出発式にはあまぎ君・あまりんちゃんも駆けつけ、パトロール隊と徳之島警察署、徳之島地区防犯協会による合同パトロールの出発を見送りました。

事件や事故のない安心で安全な天城町づくりの為に、地域の皆様の御協力よろしくお願いいたします。



国税専門官採用試験受験者募集

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験の受験者の募集をしています。募集要領は、次のとおりです。

1 受験資格

- (1) 昭和63年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方
- (2) 平成9年4月2日以降に生まれた方で、次に掲げる方
 - ① 大学を卒業した方及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの方
 - ② 人事院が①に掲げる方と同等の資格があると認める方

2 試験の程度

大学卒業程度

3 申込方法及び申込受付期間

人事院ホームページ (<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm> 又は

採用情報NAVI



検索

ご利用下さい。

申込み受付期間は、平成30年4月上旬です。

4 第1次試験

平成30年5月下旬から6月上旬の指定する日曜日

5 問合せ先

人事院人材局試験課（電話03-3581-5311 内線2332）





平成30年度「派遣登記官（派遣登記所）」の御案内

法務局では、土地や建物の相続、売買、贈与などの登記申請や、登記事項証明書などの交付請求をお受けするために、「派遣登記官（派遣登記所）」を開設しています。

登記に関する御相談もお受けしていますので、相談を希望される際は、奄美支局まで事前に予約をお願いします。

「派遣登記官（派遣登記所）」の開設日等

- 開設日 6月20日（水）・21日（木）
9月26日（水）・27日（木）
12月19日（水）・20日（木）
3月13日（水）・14日（木）
- 開催場所 天城町役場内
- 開催時間 水曜日13時から16時、木曜日9時から12時
- 取扱事務
 - ・不動産に関する登記申請書の受付
 - ・登記事項証明書、会社の印鑑証明書などの交付請求書の受付
 - ・登記に関する相談



※飛行機の時間・天候等により変更・中止となることもあります。

予約・問合せ先 鹿児島地方法務局奄美支局 TEL0997-52-0376

宝くじの助成事業で天城町消防団活動備品の整備について

宝くじは、広く社会に役立てられています。

財団法人 自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品整備や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力のある地域づくり等に対して助成を行い、地域コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。

平成29年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成事業 区分力）により、天城町消防団に「小型動力ポンプ」が配備されました。

【天城町消防団 小型動力ポンプ】





児童扶養手当制度のお知らせ

■ 児童扶養手当を受けられる方

「児童」を監護している母または父、及び母又は父にかわってその児童を養育している方（養育者）が手当を受けられます。

なお「児童」とは18歳に達する日以後、最初の3月31日(18歳の年度末)までをいいます。また、心身おおむね中度以上の障害（特別児童扶養手当2級と同じ程度以上の障害）がある場合は、20歳未満まで手当が受けられます。いずれの場合でも国籍は問いません。



- ① 父母が離婚した児童
- ② 父母どちらか死亡した児童
- ③ 父母どちらか重度の障害の状態にある児童など

■ 平成30年度 児童扶養手当の額 ※所得状況により異なります。

全部支給：42,500円	一部支給：42,490円～10,030円
<small>*児童が2人以上の場合、上記金額に下記が加算されます。</small>	
2人目：全部支給：10,040円	一部支給：10,030円～5,020円
3人以降：全部支給：6,020円	一部支給：6,010円～3,010円

■ 手当が支給されない場合

- ① 申請者、児童が日本国内に住んでいないとき
- ② 児童が里親に委託されたり、児童福祉施設等に入所しているとき
- ③ 婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるときなど

手続・お問い合わせ：天城町役場 保健福祉課 社会福祉係（電話：85-4114）

特別児童扶養手当制度のお知らせ

20歳未満で、身体または精神に重度または中度以上の障害をお持ちのお子さんを監護している父もしくは母（所得が多い方）、または父母にかわってその児童を養育している方（扶養者）が手当を受けられます。



■ 平成30年度 特別児童扶養手当の額

- 1級（重度障害児）：月額 51,700円
- 2級（中度障害児）：月額 34,430円

■ 手当が支給されない場合

- ① 児童や、父もしくは母、または養育者が日本国内に住んでいないとき
- ② 児童が、障害を支給事由とする公的年金を受けられるとき
(児童扶養手当、児童手当、障害児福祉手当は年金ではありませんので併給できます)
- ③ 児童が、児童福祉施設等（保育所、通所施設、障害児入所施設への親子入所を除く）に入所しているとき

手続・お問い合わせ：天城町役場 保健福祉課 社会福祉係（電話：85-4114）





南三島グランド ゴルフ大会の開催について

～ 徳之島町制施行60周年記念事業～



日時 平成30年6月23日(土)

午前9時～午後3時

(昼食としてみのり館カレーとのざき牛のステーキをご用意いたします 無料)

場所 徳之島町総合運動公園

(陸上競技場・室内練習場・多目的広場・自由広場)

参加資格・定員

徳之島町、伊仙町、天城町、和泊町、知名町、与論町にお住いの60歳以上の方

★8ホール×2ラウンド ★募集チーム数 110チーム

★6人単位(1チーム)での申し込みとなります

★表彰は団体と個人、ホールインワン賞等

申し込み期間 5月14日(月)～6月1日(金)

申し込み方法 お電話でお申込ください

申し込み先

電話番号 0997-82-1111

徳之島町役場 健康増進課 後期高齢者医療係

※時間等が変更となる場合はチームの代表者にご連絡いたします。

※ルール等の資料は申し込み後、チーム代表者に郵送いたします。

※詳しくは徳之島町役場 健康増進課 後期高齢者医療係までお問い合わせください。

● 臨床心理士による個別相談会を開催いたします。

人間関係、仕事、子育て、ひきこもり、登校拒否、将来への不安など、
ささいなことでも、相談することで何か糸口が見つかるかもしれません。

一歩ふみ出して、相談してみませんか?(^^)

希望される方は、下記にお申し込み下さい。お待ちしております。

日時： 平成30年5月14日(月)・15日(火)

対象年齢： 天城町にお住まいの方

相談時間： 1人30分～45分程度

相談料： 無料(全額、町が負担します)

申し込み期限： 平成30年5月8日(火)締切(予約必須)

申込先： <こころの相談窓口> 85-5665

※平日午前9時～12時 午後1時～5時





確定申告が間違っていたとき



確定申告書を提出した後で申告した内容に間違いがあると気付いた場合は、正しく計算したときに税額が減少する場合は「更正の請求書」を、税額が増える場合は「修正申告書」を速やかに所轄の税務署に提出してください。

また、確定申告をしなければならないのに忘れていた場合は、できるだけ早く申告してください。

詳しくは国税庁ホームページを ご覧いただくか、最寄りの税務署にお尋ね下さい。

大島税務署（電話0997-52-4321）※自動音声案内

救急車の適正利用について

徳之島地区消防組合における救急件数は、依然として年々増加し続け、平成29年中の救急出動件数は1,813件で平成30年1月から2月20日現在277件です今後さらに増え続けると予想されます。

徳之島地区消防組合では、119番通報で救急車の要請を受けると、対応可能な最も近くの救急車を出動させてます。救急要請が増加すると近くの救急車が出動中となり、遠くから救急車が出動することで、到着までに時間が必要となります。



※利用者の中には

- ①軽い病気やけが
- ②二日酔いで頭が痛い
- ③入院のための医療機関までの利用
- ④救急車で行くとすぐに診てもらえるといった、緊急性の低い 救急要請も見受けられます、救急車を呼ぶ前に、本当に救急車で病院に行かなければいけないのか、もう一度考えてみてください。

(救急車の呼び方)

- ①救急であることを伝える（119番通報したら、まず「救急です」と伝えてください）
- ②救急車の来てほしい住所を伝える（住所が分からない時は、近くの大きな建物など）
- ③具合の悪い方の症状を伝える（分かる範囲で意識、呼吸の有無等を伝える）
- ④具合の悪い方の年齢を伝える（分からない時は「60代」のようにおおそでかまいません）
- ⑤あなたのお名前と連絡先を伝える（連絡可能な電話番号、場所が不明な時など問い合わせ）

ひとりひとりの大切な命を救うために
救急車の適正な利用をお願いします





鹿児島県の最低賃金

使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金！

地域別最低賃金

	時間額	効力発生日	適用範囲
鹿児島県最低賃金	737円	平成29年 10月1日	鹿児島県内のすべての労働者及び使用者に適用されます。 ただし、下表記載の産業に該当する場合は、各産業別最低賃金が適用されます。

特定最低賃金（産業別最低賃金）

産業名	時間額	効力発生日	適用範囲
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 (医療用計測器製造業を除く、ただし心電計製造業は含む)	765円	平成30年 1月6日	次に掲げる者を除く。(ただし、鹿児島県最低賃金は適用されます。) ① 18歳未満又は65歳以上の者 ② 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの ③ 次に掲げる業務に主として従事する者 イ 清掃又は片付けの業務 ロ 手作業により又は手工具若しくは小型動力機を用いて行う組線、巻線、かしめ、取付け、バリ取り、かえり取り、磨り取り、刻印又は選別の業務（これらの業務のうち流れ作業の中で行う業務を除く。） ハ 手作業による包装、袋詰め、箱詰め、材料の送給又は取りそろえの業務
自動車（新車）小売業	799円	平成29年 12月22日	次に掲げる者を除く。(ただし、鹿児島県最低賃金は適用されます。) ① 18歳未満又は65歳以上の者 ② 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの ③ 清掃又は片付けの業務に主として従事する者
百貨店、総合スーパー	737円	左記の最低賃金は、平成29年度は改正がありませんでした。 このため、平成29年10月1日から鹿児島県最低賃金737円以上の支払いが必要となります。	

- 最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなどすべての労働者に適用され、使用者は労働者に対し、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。
- 特定最低賃金（産業別最低賃金）は、県内の特定の産業の労働者と使用者に適用されます。
地域別と産業別の両方の最低賃金が同時に適用される場合には、高い方の最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

●最低賃金には、次の賃金は算入されません。

- ① 臨時に支払われる賃金（結婚手当など）
- ② 一月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与など）
- ③ 時間外・休日・深夜労働に対する割増賃金
- ④ 精進手当、通勤手当、家族手当

●最低賃金に関する基礎調査、賃金構造基本統計調査にご協力をお願いします。

最低賃金に関するお問い合わせ先 鹿児島労働局賃金室 ☎099-223-8278 又は最寄りの労働基準監督署

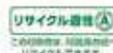
＜ご存知ですか？ 最低賃金引上げ支援 業務改善助成金＞

お問い合わせ先 鹿児島労働局雇用環境・均等室 ☎099-223-8239 又は
鹿児島県最低賃金総合相談支援センター（鹿児島県労働基準協会内 ☎0120-898-930）

鹿児島労働局・労働基準監督署

<http://kagoshima-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp>

最低賃金テレフォンサービス ☎099-223-8881





平成 29 年度

特定健診受診率

「優秀集落表彰」



3月5日の区長会で特定健診受診率の伸びが良かった集落へ表彰を行いました。表彰集落には賞状と副賞(商品券)が贈られました。今後も健康で元気な集落を目指し、集落一丸となって頑張ってください。

✦ **最優秀賞** ✦ 昨年度の受診率より10%以上伸びている
 副賞 2万円分の商品券
「平土野集落」



✦ **優秀賞** ✦ 昨年度の受診率より5%以上伸びている
 副賞 1万円分の商品券

与名間集落・松西集落・前野集落
 浅間集落・瀬滝集落・当部集落・西阿木名集落

✦ **努力賞** ✦ 3年連続受診率が伸びている
 副賞 5千円分の商品券

与名間集落・前野集落・岡前集落
 兼久集落・瀬滝集落
 三京集落・西阿木名集落

保健センターだより
 〒891-7611 天城町天城431番地
 (電話) 85-41-0000 (FAX) 85-41-003



3月11日~4月10日

危険ドラッグ・シンナー等 乱用防止強調月間

危険ドラッグを乱用すると、おう吐やけいれん・意識消失などが起き、死亡に至ることもあります。また、精神へ影響を及ぼし、自分の意思で乱用をやめることができなくなる可能性もあります。

危険ドラッグは大変危険な薬物なので、好奇心などから安易に手を出したら絶対にいけません。

家庭、学校、地域などそれぞれの立場で危険ドラッグ等の薬物乱用防止に努めましょう。

【問い合わせ先】

徳之島保健所及び鹿児島県保健福祉部役務課



4~5月行事予定

- 4/10(火) 母子相談日*開放日
- 4/11(水) 3~4ヶ月児健診
- 4/16(月) 2歳*2歳半歯科健診
- 4/20(金) すくすく親子教室
- 4/26(木) 開放日
- 5/ 8(火) 母子相談日*開放日
- 5/16(水) 6~8ヶ月児健診+BCG
- 5/24(木) 開放日
- 5/29(火) 3歳児健診
- 5/30(水) 1歳6ヶ月児健診

健康や栄養・運動・予防接種・子育てについて質問・疑問など、お気軽に保健センターまでお問い合わせください



天城町 絆 コミュニティサイト
<http://www.yui-amagi.com/>



スマホでいつでもどこでも

広報あまぎ





安心・安全な暮らしを守るために 平成30年7月1日から 違反対象物の **公表制度** が始まります！



町民の皆さんが、建物を安心して利用していただくために
重大な消防法例違反のある建物を徳之島地区消防組合ホームページで公表する制度です。

<p>公表の対象は？</p>	<p>飲食店、物品販売店、旅館・ホテル、病院など、不特定多数の人が利用する「特定防火対象物」として指定されている建物が対象となります。</p> 
<p>公表の対象となる違反内容は？</p>	<p>消防法で建物に設置が義務付けられている消防用設備（屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備）が設置されていない等、重大な法令違反が対象です。</p>  <p>屋内消火栓設備 スプリンクラー設備 自動火災報知設備</p>
<p>公表の方法と内容は？</p>	<p>徳之島地区消防組合ホームページ (tokunoshima119.jp) で公表します。 公表内容は ①建物の名称 ②所在地 ③違反の内容 です。</p> 
<p>公表の流れは？</p>	 <p>消防署の立入検査で違反を発見 → 関係者へ違反を通知 → ※14日を経過しても違反が認められる場合 → ホームページで違反を公表</p> 

重大な消防法令違反のほとんどが、無届けの増築や建物の接続です。増改築や用途変更などを計画される際は、事前に消防署（分遣所）に相談しましょう！

■ 「違反対象物公表制度」についての問合せは



徳之島地区消防組合消防本部 予防係



徳之島町亀津7203番地 電話0997-83-3160



お知らせ



天城町・鹿児島県からのさまざまなお知らせです

県からのお知らせ

◆第1回農業大学校

オープンキャンパス

鹿児島県立農業大学校では、受験希望者やその保護者等を対象に、オープンキャンパスを実施します。農業に興味がある方や、農業大学校への入学を検討されている方はぜひご参加ください。

当日は鹿児島中央駅から無料送迎バスも運行します。

○日時 4月29日(日)

○場所 所農業大学校キャンパス内

○内容 概要説明や施設見学・体験実習等

○参加費 430円(昼食代)

○申し込み方法 申込用紙に必要事項を書いて農業大学校へお送りください。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(https://www.pref.kagoshima.jp/ag25/nodai_hp.html)

▽問い合わせ先

鹿児島県立農業大学校

◆春の農作業事故ゼロ運動を実施します

県では、農繁期の4月から6月を「春の農作業事故ゼロ運動」の実施期間と定め、農作業事故の未然防止を呼びかけています。

農作業死亡事故は、全国で年間約350件も発生しており、農業機械による事故や、熱中症、野焼き中の事故などが起こっています。

農作業を行う際には、危険が潜んでいることを自覚し、事故の未然防止に努めましょう。

▽問い合わせ先

県庁経営技術課

☎ 099-1286-1315
F a x 099-1286-1315
E-mail: gijutuk@pref.kagoshima.lg.jp

☎ 099-1245-1107
F a x 099-1245-1107
E-mail: nodaikyo@pref.kagoshima.lg.jp

わたしたちのまち

(2月1日 現在)

世帯数 (戸)	3,122
総人口 (人)	6,112
男	3,145
女	2,967

(1月届出分)

出生 (10)	死亡 (9)
転入 (9)	転出 (12)

わたしたちのまち

(3月1日現在)

世帯数 (戸)	3,120
総人口 (人)	6,120
男	3,146
女	2,974

(2月届出分)

出生 (6)	死亡 (9)
転入 (22)	転出 (11)

町民の動き

氏名

保護者

住所

村田 萌奈	石山 大翔	森山 もあ	平瀬 結斗	林 瑛斗	東 莉瑚	政 椎奈	具志堅 昂	藤本 真碧	宝 真凛	西元 健悠	寿 亮磨	久田 霸王	福留 来和	吉垣 央丞	盛山 璃斗
勝	卓矢	大希	卓	祥之	翼	和志	亮	将喜	順一	健一	一磨	道徳	正嗣	匡敏	諒太
松原	岡前	天城	天城	浅間	天城	松原	平土野	大津川	平土野	岡前	岡前	松原	浅間	瀬滝	岡前

おいしつあまわせにも

(富山 修樹 徳之島町 与名間)
(久保 祐菜 与名間)



天城町 絆 コミュニティサイト
<http://www.yui-amagi.com/>



スマホでいつでもどこでも

広報あまぎ





天城町地域おこし協力隊通信 vol.3

地域おこし協力隊による連載企画「地域おこし協力隊通信」。第3回は東京都出身真田隊員です。日頃、AYTで天城町の魅力を発信している真田隊員に今回は地元東京都板橋区について語っていただきます。

協力隊じもとーく～サナダの地元のオススメ！～

サナダは肉が好きなので、出身地・東京の一番良く行く焼肉屋さんを紹介し
ます。

東京都板橋区大山にある『焼肉 ギュービック』。まず名前が素敵です
よね。『Gyubig』 おそらくGyu(牛)がBig(大きい)ということなんでしょうね。
重要なのはおいしく、楽しく焼肉が食べられるかどうか。さて肉はどうでしょ
うか。分厚い！デカイ！ウマイ！素晴らしいですね。店内には有名人やアスリ
ートの方々のサインがたくさんあった気がします。

僕は「ご飯行こう！」ってなったら、まず『ギュービック行こう！』って言いま
す。ギュービックが断られたら、ハングリーヘブンですね。こちら名前が素敵
ですよ。ハンバーガー屋さんです。東京に帰省したときはギュービックとハン
グリーヘブンに寄るのが楽しみではないです。



真田裕史(東京都出身)

地域おこし協力隊の活動の様子は、フェイスブックでもご覧いただけます
<https://www.facebook.com/amagicho.crcs/>

											故人	寄付者	金額
實村	松林	鶴	福田	須川	鶴田	中原	岡村	重	森田	平岡	平岡	幸治	
栄弘	ヨシ	弘吉	愛	高明	静雄	安時	ヨシ	ヨシ	ヤエ子	平岡	ヒデ子		
實村	松林	鶴	福田	須川	鶴田	中原	岡村	重	森田	平岡	ヒデ子		
妙子	照雄	タカ	馨	チエ子	敏子	信子	武雄	満久	光則	ヒデ子			
2万	3万	3万	2万	3万	3万	3万	3万	2万	2万	3万			

平成30年1月1日から平成30年2月28日までの届出分のうち承諾を得た方のみ掲載しています。

											氏名	年齢	住所		
西松	松林	福田	富田	盛島	昇	川口	須川	實村	重原	岩山	岡村	芝田	村尾	森田	重
ミヨ	ヨシ	愛	進	和子	ムチコ	末則	高明	栄弘	繁彦	ヨシエ	ヨシ	恵祐	博告	ヤエ子	ヨシ
(95)	(103)	(93)	(73)	(84)	(86)	(71)	(70)	(64)	(95)	(71)	(88)	(86)	(54)	(85)	(95)
天城	西阿木名	松原	兼久	松原	瀬滝	天城	天城	平土野	瀬滝	瀬滝	岡前	西阿木名	松原	岡前	天城



ごめいふくを
お祈りします





思いやりのある優しい女の子になりますように これからもスクスク元気に成長してね♡
田井 結逢ちゃん
明里 天城
平成 29年 3月 15日



笑顔で元気に育ってね
仲 淳希ちゃん
洋志郎 瀬滝
平成 29年 3月 9日



食いしん坊結哉くん。いっぱい食べていっぱい笑って大きくなってね!
吉野 結哉ちゃん
琢哉 平土野
平成 29年 2月 24日



いっぱいヤンチャして元気に育ってね
牧園 凰史ちゃん
博史 天城
平成 29年 3月 24日



にいに ねええに負けず、スクスク大きき育て♡
米田 姫愛ちゃん
峻二 浅間
平成 29年 3月 15日



いつもニコニコ満点笑顔♡可愛いちとちゃん♡こうしお兄ちゃんだーいすき!!とせ
基 千都世ちゃん
広一 天城
平成 29年 2月 3日

まちのアイドル

ご掲載希望の方は下記までご連絡ください。

☎85-5178

日・曜日・諸会議・行事等報告	平成30年1月	平成30年2月
1月 歳旦祭(天城町)	1月 職員全体朝礼	1月 職員全体朝礼
2月 成人式(天城町)	2月 職員異動辞令及び昇給辞令交付	2月 職員異動辞令及び昇給辞令交付
4月 職員の異動辞令及び昇給辞令交付	4月 職員の異動辞令及び昇給辞令交付	4月 職員の異動辞令及び昇給辞令交付
5月 消防出初め式	5月 消防出初め式	5月 消防出初め式
6月 北海道日本ハムファイターズ選手一行歓迎セレモニー	6月 北海道日本ハムファイターズ選手一行歓迎セレモニー	6月 北海道日本ハムファイターズ選手一行歓迎セレモニー
7月 新春寄席(天城町)	7月 新春寄席(天城町)	7月 新春寄席(天城町)
8月 日本エアコミュニティー(天城町)	8月 日本エアコミュニティー(天城町)	8月 日本エアコミュニティー(天城町)
9月 徳之島観光連盟会長他来庁区長会	9月 徳之島観光連盟会長他来庁区長会	9月 徳之島観光連盟会長他来庁区長会
10月 天城町建設業協会理事来庁	10月 天城町建設業協会理事来庁	10月 天城町建設業協会理事来庁
11月 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	11月 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	11月 徳之島愛ランド広域連合職員来庁
12月 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	12月 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	12月 徳之島愛ランド広域連合職員来庁
13日 伊仙町議会議長来庁	13日 伊仙町議会議長来庁	13日 伊仙町議会議長来庁
15日 徳之島警察署警備課長警部補他来庁	15日 徳之島警察署警備課長警部補他来庁	15日 徳之島警察署警備課長警部補他来庁
16日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	16日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	16日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁
17日 フランスINALCO大学言語学博士学生来庁	17日 フランスINALCO大学言語学博士学生来庁	17日 フランスINALCO大学言語学博士学生来庁
18日 徳之島地区消防組合臨時協議会	18日 徳之島地区消防組合臨時協議会	18日 徳之島地区消防組合臨時協議会
19日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	19日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	19日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁
22日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	22日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	22日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁
24日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	24日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	24日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁
27日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	27日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	27日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁
30日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	30日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	30日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁
31日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	31日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁	31日 徳之島愛ランド広域連合職員来庁

町政の動き